

あいち経済労働ビジョン2021-2025について

愛知県経済産業局産業部 産業政策課

2022年8月5日 新城設楽地域産業労働会議





〇 計画の位置付け

- ▶ 2030年までに重点的に取り組むべき施策の方向性を示す、愛知の地域づくりの基本となる「あいちビジョン2030」の個別計画として、産業労働分野の具体的な施策を示す
- ▶ また、2012年10月に制定した「愛知県中小企業振興基本条例」のもと、中小・小規模企業の 振興に関する総合的な施策を示す

〇 計画策定の基本的な考え方

- ▶ 愛知の経済と雇用、地域社会を支える中小・小規模企業の企業力強化と持続的な発展を第一とし、本計画の基盤に据える。
- ▶ 感染症の影響や社会経済の展望を踏まえると、従来の考え方や取組の延長線上では、愛知の持続的な発展は困難との危機感を共有する。
- ▶ 従来の産業分野や業種の垣根が曖昧となり、融合が進んでいること、県内各地域の産業集積に違いがあることを踏まえ、第1次から第3次までのあらゆる産業分野への展開を視野に入れる。
- ▶ 経済活動の広域化・グローバル化を踏まえ、広域的な視点を盛り込む。



〇 計画の目標

危機を乗り越え、世界に輝く国際イノベーション都市へ

- ▶ 中小・小規模企業の持続的発展、次世代産業の振興を図るとともに、誰もが安心して生きがいや働きがいを持って活躍できる環境づくり、産業を担う高度人材づくりを着実に進める。
- ➤ モノづくり産業の更なる集積を図るとともに、スタートアップと連携したイノベーションの創出等によるモノづくりとデジタル技術の融合など、技術革新による社会経済への変化に対応した愛知型成長モデルを進化させ、更なる産業競争力の強化を図る。
- ▶ 愛知型成長モデルを原動力に、国内外から企業や人材を呼び込む魅力や刺激のあるまち づくりを進めるとともに、海外市場の開拓や外国とのパートナーシップの構築など地域のグ ローバル展開を図ることで、国際イノベーション都市づくりを進める。

国際イノベーション都市づくりを進めることにより、2030年から2040年に向けて、次の3つの姿を目指していく

- ① イノベーションが次々と生み出されるとともに、持続可能な社会を支える産業が 展開する地域
- ▶ 世界をリードする産業の革新や創造が進むイノベーション・エコシステムの形成
- ▶「地消地産」を支える足腰の強い産業が地域に根付く
- ▶ 中小・小規模企業が、グローバルな経済活動の中で欠くことのできないプレーヤーとして 活躍
- ② 人や企業を呼び込み、世界的な交流・連携の拠点となる存在感のある地域
 - ▶ 産業集積と観光交流の組み合わせにより、国内外から企業や人が集まり、イノベーションが創出される拠点として認知
 - ▶ ジブリパークを始めとする大規模プロジェクトを通じて、観光都市としてのブランドカの高まり
 - ▶ 海外とのパートナーシップが進展し、グローバルな経済交流活動が活発に展開
- ③ 誰もが自らの能力を高め・発揮し、安心して生きがいや働きがいをもって活躍できる地域
 - ≫ 新たな価値を創造する人材を育む環境が整備され、前向きに挑戦する人が育ち、失敗しても 評価され、再チャレンジが可能となるなど、安心して働くことが可能
 - ▶ いつでも何度でも学び直し、自らの能力や可能性を高めることが可能
 - ▶ 誰もが自らの意欲に応じて、能力を発揮し、社会経済の担い手として活躍できる環境の整備

〇 施策展開

柱1

次世代産業の振興・イノベーションの創出

スタートアップ/航空宇宙産業 自動運転/無人飛行ロボット・サービスロボット

柱2

地域産業の活性化

商店街/サービス産業/農林水産業/ 地場産業(繊維・窯業・伝統工芸品)の活性化

柱3

観光·交流を通じた 地域の魅力·ブランドカの向上 あいち「ツウ」リズムの推進/ ジブリパーク・Aichi Sky Expo

柱4

グローバルな 産業拠点機能の向上

国際ビジネス拡大/企業誘致/研究開発

柱5

誰もが安心して生き生きと 活躍できる環境づくり

雇用確保/

若者・女性・高齢者・障害者・外国人の活躍促進

柱6

愛知の産業を担う人財力の強化

人材育成/国内外からの人材確保

基盤

中小·小規模企業の持続的 発展 経営基盤強化、経営革新、事業承継/ デジタル技術導入



柱5 誰もが安心して生き生きと活躍できる環境づくり

- ○誰もが自らの意欲に応じて、その能力を発揮し、生き生きと活躍できる環境づくりの推進
- 〇感染症を契機とした働き方改革の更なる推進及び雇用維持に向けた施策の 推進

【若者の活躍支援】

「ヤング・ジョブ・あいち」における就業に関するサービスのワンストップでの提供

【女性の活躍促進、男女共同参画社会づくり】

·「女性が元気に働き続けられる愛知」を実現することを目的とした「あいち女性 の活躍促進プロジェクト」の推進

【高齢者、障害者の活躍支援】

- キャリアカウンセリングなどによる高齢者の就労支援
- 「あいち障害者雇用総合サポートデスク」における企業向け支援

【外国人の活躍支援、多文化共生社会づくり】

相談窓口の設置や企業に対する専門家派遣など、定住外国人の就労支援

【就職氷河期世代の活躍支援】

「あいち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」における取組の推進

【生き生きと働ける職場づくり】

- 「あいちワーク・ライフ・バランス推進協議会」における仕事と生活の調和の推進
- 「あいちテレワーク推進アクションプラン」に基づく、テレワークの普及促進

【感染症の拡大に対応した雇用維持や新規学卒者の就職への支援】

第二の就職氷河期世代を生じさせないための新規学卒者等の就職支援

若者の活躍支援

〇若者職場定着経営者支援事業

若者の職場定着に取り組む企業の支援

- 若者職場定着に実績を上げている 企業の好事例集の作成 新規
- 経営者を対象とした啓発セミナーの開催



若者職場定着支援セミナー

〇雇用維持特別対策事業

コロナ対応

地域別就職面接会やインターネットを活用した合同企業説明会の開催

〇ヤング・ジョブ・あいち

愛知労働局と連携し、キャリアコンサルティング、 職業相談、職業紹介等の就職関連サービスを ワンストップで提供



ヤング・ジョブ・あいち



女性の活躍促進、男女共同参画社会づくり

〇女性起業家・経営者の事業拡大支援

- 女性起業家・経営者のビジネスの本格的な拡大 を目指す伴走支援プログラム、ビジネスを形にする 手法を学ぶワークショップ等を実施
- ・建設・運輸分野の業界団体と連携した女性活躍促進 の支援



アクセラレーションプログラム (ワークショップ)

〇子育て女性に対する再就職支援

- 「あいち子育て女性再就職サポートセンター」において相談・カウンセリングの実施
- ・ワークショップ、職場実習・見学会、就職説明会、 セミナー等の実施



高齢者、障害者の活躍支援

〇中高年齢者雇用対策

- ・市町村と連携した高年齢者就職相談・面接会の開催
- ・中高年齢離職者再就職支援セミナーの開催

〇障害者就労支援事業

・国と一体となって、企業をサポートする「あいち障害者 雇用総合サポートデスク」の運営



あいち障害者雇用総合サポートデスク

外国人の活躍支援、多文化共生社会づくり

〇外国人雇用促進事業

- ・企業及び定住外国人向け相談窓口の設置
- ・定住外国人の雇用を希望する企業への伴走型支援の実施 新規

〇あいち外国人起業&経営支援センターの専門家による相談対応 新規

・外国人経営者や起業を目指す外国人に対して会社設立に必要な手続きや、 設立後の経営に関わる課題など、それぞれのニーズにあった相談に対応

M

就職氷河期世代の活躍支援

〇地域若者職業的自立支援事業

地域若者サポートステーションにおける心理カウンセリングの実施

〇就職氷河期世代就職支援事業

- キャリアコンサルティング等による適性の把握 及び分析
- ビジネススキル向上のためのスタートアップ研修
- 紹介予定派遣制度を活用した職場実習



スタートアップ研修

〇就職氷河期世代デジタル人材育成事業

・氷河期世代のうち、基礎レベル以上のITスキルを有する者を対象に、ITスキルアップ訓練と職場実習を組み合わせた雇用型訓練を実施



生き生きと働ける職場づくり

〇中小企業のテレワーク導入支援

コロナ対応

名称	テレワークサポートセンター	あいちテレワーク・モデルオフィス
利用時間	平日9時~17時	平日9時~18時
内容	・導入に関する相談、機器操作体験、 情報提供をワンストップで実施・テレワーク機器の貸出による職場での 試行支援	・テレワークの勤務体験(座席数:12席) ・県産材を使ったテレワーク関連設備の 展示
開設場所	ツドイコ名駅東カンファレンスセンター内(名古屋市中村区名駅3丁目21-7名古屋三交ビル2階)	
専用WEB	https://www.aichi-telework.pref.aichi.jp/	

〇ワーク・ライフ・バランスの更なる普及拡大

ワーク・ライフ・バランス推進運動の実施 愛知県ファミリー・フレンドリー企業の登録を促進 県内市町村と連携し、タウンミーティングの開催



愛知県ファミリー・フレンドリー企業マーク